

## 開発途上国の若手行政官 17 名が岩手県で 防災・復興・まちづくりを学びます



SDGs 目標 11

（独）国際協力機構東北センター（JICA 東北）は、開発途上国 13 か国の若手行政官 17 名を対象とした青年研修「防災とまちづくり」を 10 月 1 日（火）から 10 月 15 日（火）にかけ実施いたします。本研修では、災害に脆弱な国々の防災能力の向上を目的とし、盛岡市を拠点に遠野市、釜石市、大船渡市、陸前高田市を訪問し、東日本大震災の教訓や持続的発展に向けた多様な取組みについて学びます。東北の経験に学ぶ研修員の姿について、ぜひ取材をご検討ください。

### （1）研修の背景と目的

急速な発展を遂げる開発途上国においては、十分な事前のリスク削減が行われないうまま無秩序に都市開発を進める結果、災害リスクを増大させ、結果として経済成長を遅らせる結果を招いているといった現状にあります。さらに最近では気候変動による災害の激甚化や頻発化も懸念されています。

こうした環境において、特に貧困層への影響が大きい災害リスクを減少させることが重要であり、頻発する豪雨に伴う洪水への対策をはじめ、大規模な地震災害、津波、土砂災害など、多種多様な災害に対して適切なリスク削減と被害の最小化を図っていくことが求められています。

JICA は、2015 年に国連防災会議にて合意された仙台防災枠組に基づき、自然災害に強い国づくり、より良い復興（Build Back Better）の考え方のもと、多様な災害に効果的に対応すべく、日本の技術・知見を活用して中央政府の能力強化とともに各国の市町村レベルにおいても、ソフト・ハード両面から積極的に支援していく方針です。

本研修では、国の将来を担う各国の若手行政官らが東日本大震災の経験をもつ東北地方からの知見を得て、自国の防災や災害に強いまちづくりに役立てることが期待されています。

### （2）研修参加国と使用言語

アルジェリア（2 名）、アゼルバイジャン（2 名）、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、キューバ、エクアドル（2 名）、フィジー（2 名）、ガンビア、ジョージア、マラウイ、モザンビーク、シエラレオネ、タンザニア、トンガ。研修使用言語は英語（通訳有）。

### （3）参加者の母国での職務

参加者は、各国の防災計画策定・実行、地域復興・開発、都市計画などに携わる若手行政官、技術者等です。

### （4）研修スケジュール

日付	活動内容	宿泊地
9/29(日)	● 来日	東京
9/30(月)	● 午前 ブリーフィング（於 JICA 東京） ● 午後 オリエンテーション、講義「日本の地方行政制度」（於同上）	東京
10/1(火)	● 午前 盛岡市に移動（新幹線） ● 16:30～16:50 岩手県知事表敬訪問	盛岡
10/2(水)	● 午前 オリエンテーション（於岩手県青少年会館）	盛岡

	● 13:30 講義「岩手県の震災復興の取組み」(県復興推進課より。於岩手県青少年会館)	
10/3(木)	● 9:30 講義「岩手における地域防災計画策定」(県防災課より。於岩手県公会堂) ● 13:30 講義「東日本大震災後の復興まちづくりと次世代への伝承」(於岩手大学)	盛岡
10/4(金)	● 9:30 講義「防災復興支援センターの取組みについて」(於岩手県立大学) ● 13:30 講義「東日本大震災時及び震災後の消防隊の活動」、消防署内見学(於盛岡中央消防署)	盛岡
10/7(月)	● 10:00 講義「被災地への後方支援とまちづくり」(於遠野山・里・暮らしネットワーク事務所) ● 12:20 伝承園見学 一午後 釜石市に移動	遠野 釜石
10/8(火)	● 9:30 講義「東北地方太平洋沖地震以降の防災に対する取組み」(釜石市危機管理監より。於 鶴住居地区生活応援センター) ● 14:00 講義「大槌高等学校復興研究会の活動紹介と意見交換」(於大槌高等学校)	釜石 大槌
10/9(水)	● 9:30 講義「復興の過程で見つけた地域の魅力」(於釜石情報交流センター) ● 15:00 講義「釜石市の防災教育から学ぶ「いのちの教育」」(釜石市教育委員会より。於釜石情報交流センター)	釜石
10/10(木)	● 9:30 講義「大船渡市における防災・減災の取組み」(大船渡市防災管理室)、10:30「水産業復旧の取組み」(大船渡市水産課、於大船渡市魚市場) ● 13:00 下水道処理施設+アクアポニックス事業施設訪問(於アクアポニックス大船渡浄化センター) ● 14:45 津波復興拠点における地元果樹栽培の6次産業化と交流人口拡大に向けた取組み(於株式会社スリーピークス) ● 15:45 商業拠点の津波復興拠点整備事業と街の賑わい創出の取組み(大船渡市土地利用課より。於キャッセン大船渡)	大船渡
10/11(金)	● 9:30 講義「防災の経験から学んだ3つのマニュアル」(陸前高田市防災課より。於 消防防災センター) ● 13:30 講義「防災減災フィールドワークから学ぶ」(トナリノより。於陸前高田グローバルキャンパス)	陸前高田
10/12(土)	9:30～東日本大震災津波伝承館視察。高田松原津波復興記念公園(献花) →盛岡に移動	陸前高田
10/14(月)	アクションプラン作成(於岩手県青少年会館)	盛岡
10/15(火)	● 午前「アクションプラン作成」(於岩手県青少年会館) ● 13:30～「アクションプラン発表」(於同上) ● 17:00～閉講式(於同上) ● 18:00～さよなら会&盛岡さんさ連との交流(於同上)	盛岡
10/16(水)	● 午前 東京に移動(新幹線)	東京
10/17(木)	● 帰国	-

取材をご希望の場合は取材希望日の前日までに、下記お問い合わせ先の入力フォームを用い、①氏名、②Emailアドレス、③電話番号、に加え、④「お問い合わせ内容」に、「貴社名・部署名」、「取材スタッフの構成」、「取材希望日時」、「取材目的・内容」を明記し、お申込みください。

## 【本件に関する問い合わせ先/お申込み先】

 入力フォーム: <https://forms.office.com/r/HsCRWCg7pw>

JICA 東北 総務課 研修班担当: 小畑

※直前の取材申し込みの場合、お断りする場合がございます。ご了承ください。

